

<リンクノート>

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 () 科 ()

介助(見学)日 : 年 月 日 () : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第105回 B-52 (保存・歯周)

32歳の女性。全顎にわたる歯肉の腫脹を主訴として来院した。7歳時に、てんかんを発症し通院服薬中であるという。歯周ポケットの深さは平均3.5mmで、エックス線検査で骨吸収を認めない。初診時の口腔内写真を別に示す。

服用中の薬物とまず行うべき対応の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ニフェジピン———歯肉切除術
- b ニフェジピン———口腔清掃指導
- c ニフェジピン———ルートプレーニング
- d フェニトイン———歯肉切除術
- e フェニトイン———口腔清掃指導
- f フェニトイン———ルートプレーニング
- g シクロスポリン———歯肉切除術
- h シクロスポリン———口腔清掃指導
- i シクロスポリン———ルートプレーニング

